

科目名 (Eng)		生産管理論 (Manufacturing Systems Engineering)							
担当教員		脇田淳一							
対象学年等	専攻・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目	
		ビジネスコミュニケーション学専攻	1	前期	必修	2	(30)	専門	A
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(B-4-経), (C-2), (C-6), (E-3) 修了時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：3), 5) JABEE基準1(1)との対応：(d-(1)), (d-(4)), (e)								
授業の概要と方針	生産の固有技術と管理技術が統合化, 有機化, 体系化された生産管理の概要を学ぶ。								
到達目標	①生産のプロセス, マネジメント, 価値, 情報を理解する。 ②自ら考えて企画, 設計, 課題解決するシステムデザイン能力を身につける。								
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習		
前期	1	イントロダクション	概要と授業ガイダンス				参考書で予習		
	2	生産管理の概要	生産管理の意義, 生産性の指標						
	3	生産予測	生産予測の手法						
	4	生産計画(1)	生産計画の必要性						
	5	生産計画(2)	生産計画の種類						
	6	生産計画(3)	生産計画の主要機能						
	7	生産計画(4)	生産計画の手法						
	8	原価管理(1)	経営と会計						
	9	原価管理(2)	原価計算						
	10	原価管理(3)	原価引き下げと改善						
	11	資材購買管理(1)	在庫管理						
	12	資材購買管理(2)	購買管理						
	13	資材購買管理(3)	外注管理						
	14	トヨタ生産方式	かんぱん方式						
	15	学習したことの総括	前期期末試験解答用紙の返却, 解説						
試験について	期末試験は100分の試験を実施する。								
評価方法	定期試験の成績を80%, 課題の成績を20%で評価する。								
教科書	適宜プリントを配布する。								
参考書	現代生産管理 工藤市兵衛他 同友館								
関連科目	数学, 情報科学								
履修上の注意	数学, 情報科学の基礎を理解しておくことが必要。 自学自習の確認方法-課題プリントを学生に配布し提出させる。								